

「(仮称)多摩市子ども・子育て・若者プラン(素案)」に関するパブリックコメント【回答案】

申請番号	申請日	提出場所・方法	意見番号	該当箇所	意見原文(修正前)	公表用意見(修正後・専門委員会後)	カテゴリ	担当課	対応
1	12月14日	子育て支援課 電子申請	1	P5 計画策定にあたって	まずは、計画策定有難うございます。引き続き、地域課題としてふれずに関心を持ち、市民と対話をし続けていただくこと、そして政策作り等にあたっては、当事者(ご本人、経験者、家族)と声を充分聴き、共に考え、創っていただくと強く望みます。今後ともどうぞ宜しくお願いします。	計画策定有難うございます。引き続き、地域課題としてふれずに関心を持ち、市民と対話をし続けていただくこと、そして政策作り等にあたっては、当事者(ご本人、経験者、家族)と声を充分聴き、共に考え、創っていただくと強く望みます。	子ども若者育成支援事業 生活困窮者支援事業	子育て・若者政策担当 生活福祉課	相談窓口でお話を伺い適切な支援機関やサービスを紹介することのほか、家族会等とも連携し、一人ひとりの状況に寄り添った支援を進めてまいります。
2	12月17日	子育て支援課 電子申請	2	P97 放課後子ども教室事業	放課後子ども教室の実施については是非前向きに検討を進めていただきたく存じます。子供の在籍しております北諏訪小学校では、放課後校庭解放がされておりますが、低学年の子供は、高学年がまだ授業をしている中、どのタイミングで学校に行っていないか分からず、結局早く暗くなってしまうこの時期などは安全面を考慮して、友人宅を交代で行き来して室内遊びをしている現状です。児童館も利用していますが、遠方の友人は学校から帰って宿題して更に学校より遠い児童館へ行くことになり、足が遠のく原因に。北諏訪小学校は、学区の端に位置していることもあり、一度帰って再度学校へというも課題を感じています。若葉台やはるひ野では毎日放課後子ども教室があつてそこで宿題をしてから友達と遊べると聞き、特別なカリキュラムなどは不要なので、安全に無理なく過ごせる場所としての放課後子ども教室があればと感じています。外遊び不足や、ゲーム機での遊びが問題となる今、それらの問題の解決にも役立つのではと思います。費用との兼ね合いもあるのですが、ご検討いただけますと幸いです。	放課後子ども教室の実施については是非前向きに検討を進めてください。子供の在籍している北諏訪小学校では、放課後校庭解放が行われていますが、低学年の子供は、高学年がまだ授業をしている中、どのタイミングで学校に行っていないか分からず、結局、早く暗くなってしまう時期などは安全面を考慮して、友人宅を交代で行き来して室内遊びをしている現状です。若葉台やはるひ野では毎日、放課後子ども教室があり、そこで宿題をしてから友達と遊べると聞き、特別なカリキュラムなどは不要なので、安全に無理なく過ごせる場所としての放課後子ども教室があればと感じています。外遊び不足や、ゲーム機での遊びが問題となる今、それらの問題の解決にも役立つのではと思います。費用との兼ね合いもあるのですが、検討いただければと思います。	放課後子ども教室	児童青少年課	多摩市の放課後子ども教室は学校の協力と地域の方々の支援で成り立っていると同時に、地域住民との交流の場という一面をもった放課後の居場所の一つとして捉えています。現在、放課後子ども教室については北諏訪小を含む2校が未実施校となっております。学校と事業実施に向けて協議を行い、青少協地区委員会等の地域の方々や運営手法について意見交換をしており、引き続き、全小学校での実施に向けて取り組んでまいります。他市のように子ども達の放課後の居場所として、社会福祉法人に事業を委託するなどして平日全て、土日や長期休業期間に放課後子ども教室を運営しているケースもありますが、多摩市の放課後子ども教室は地域とのコミュニティの醸成も目的であるため、現在同様、将来的にも地域の方に運営主体の担い手になっていただき、地域特性に応じた活動プログラムと開催日数を尊重していきたいと考えています。児童や保護者等の意見を伺いながら今後の検討課題とさせていただきます。
			3	P45 子育てのための支援	児童館も利用していますが、遠方の友人は学校から帰って宿題をし、更に学校より遠い児童館へ行くことになり、足が遠のく原因に。北諏訪小学校は、学区の端に位置していることもあり、一度帰って再度学校へ行くというも課題を感じています。	児童館	児童青少年課	児童館では学校から直接来館できる仕組みについて試行を行い、その結果を検証しながら今後の実施を検討してまいります。	
3	12月18日	子育て支援課 電子申請	4	P74 子育てを支援する生活環境の整備	多摩センターの中央公園の整備の計画を聞いていますが、ぜひインクルーシブ公園を中央公園に実現して欲しいです。障がいがある子と健常の子が同じ場所で遊べる環境は多様性を重視する今の時代に必要であり、障がいの有無にかかわらずより多くの人たちが利用する事で、障がいや体質を正しく知ってもらえたり、小さいうちからいろんな子がいるということ、遊ぶ中で自然に知ることができる場になります。多様性を受け入れる心が自然に育っていくきっかけにもなると思います。インクルーシブ公園を実現して欲しいと心から願います。	多摩センターの中央公園の整備の計画を聞いていますが、ぜひインクルーシブ公園を中央公園に実現して欲しいです。障がいがある子と健常の子が同じ場所で遊べる環境は多様性を重視する今の時代に必要であり、障がいの有無にかかわらず、より多くの人たちが利用する事で、障がいや体質を正しく知ってもらえたり、小さいうちからいろんな子がいるということ、遊ぶ中で自然に知ることができる場になります。多様性を受け入れる心が自然に育っていくきっかけにもなると思います。インクルーシブ公園を実現して欲しいと心から願います。	公園(インクルーシブ公園) 【障がい児】	公園緑地課 【障害福祉課】	市内の公園は公園施設長寿命化計画に基づいて整備を行っていく予定です。現在の公園施設長寿命化計画にはインクルーシブ公園の考え方が含まれておりませんが、個別の公園の整備にあたりましては、インクルーシブ公園としての遊具や公園整備の考え方も踏まえつつ、利用者や地域の皆さんのご意見を伺いながら進めていきます。 <b>計画第5章の「多摩市公園施設長寿命化計画」の文中に「(遊具等の)更新にあたっては、障害の有無に関わらず全ての子どもたちが共に遊び共に学べることを目指す視点をもちて行います。」の文言を追記します。</b> 多摩中央公園につきましては、ワークショップ、パブリックコメント、意見交換会等を経て平成31年3月に策定した「多摩中央公園改修基本方針」に基づき改修する予定です。遊具を検討する際の課題とさせていただきます。
4	12月19日	子育て支援課 電子申請	5	P74 子育てを支援する生活環境の整備	お友達情報でインクルーシブ公園というものがあることを知りました。障害のある子もいない子と一緒に遊ぶことができる公園があったらとても素敵な事だと思います！世田谷区と府中市に出来ることが決まっていると聞き、是非多摩市でもインクルーシブ公園を作っていただきたいです！！多摩市には遊具が少なく、しかも障害があると遊べることも限られてしまいます。ちなみにうちの子は滑り台もブランコも怖くて乗らなかったの、公園ではシャボン玉を液がなくなるまで吹き続けることしかしませんでした。健康なお子さんが小さい頃から障害がある子供たちと接することはとても大切なこと事だと考えます。また子供だけでなく、多摩市には大人の施設もありますので、障害をもつ大人たちにも刺激ある公園を利用してあげたいし、支援者も一緒に笑顔になれるような場所であって欲しいなと思います。多摩市にもインクルーシブ公園があれば人々が集まり、賑やかな場所となると思います。どうぞ前向きにご検討よろしくお願いします！	インクルーシブ公園というものがあることを知り、障がいのある子もいない子と一緒に遊ぶことができる公園があったらとても素敵な事だと思います！世田谷区と府中市に出来ることが決まっていると聞き、是非多摩市でもインクルーシブ公園を作っていただきたいです！！多摩市には遊具が少なく、しかも障がいがあると遊べることも限られてしまいます。ちなみにうちの子は滑り台もブランコも怖くて乗らなかったの、公園ではシャボン玉を液がなくなるまで吹き続けることしかしませんでした。健康なお子さんが小さい頃から障がいがある子どもたちと接することはとても大切なこと事だと考えます。また子どもだけでなく、多摩市には大人の施設もありますので、障がいをもつ大人たちにも刺激ある公園を利用してあげたいし、支援者も一緒に笑顔になれるような場所であって欲しいなと思います。多摩市にもインクルーシブ公園があれば人々が集まり、賑やかな場所となると思います。どうぞ前向きにご検討よろしくお願いします！	公園(インクルーシブ公園) 【障がい児】 【障がい者】	公園緑地課 【障害福祉課】	市内の公園は公園施設長寿命化計画に基づいて整備を行っていく予定です。現在の公園施設長寿命化計画にはインクルーシブ公園の考え方が含まれておりませんが、個別の公園の整備にあたりましては、インクルーシブ公園としての遊具や公園整備の考え方も踏まえつつ、利用者や地域の皆さんのご意見を伺いながら進めていきます。 <b>計画第5章の「多摩市公園施設長寿命化計画」の文中に「(遊具等の)更新にあたっては、障害の有無に関わらず全ての子どもたちが共に遊び共に学べることを目指す視点をもちて行います。」の文言を追記します。</b>

5	12月19日	子育て支援課 電子申請	6	P58 安心できる保育体制の充実	7歳、3歳ダウン症児、1歳の子どもを3人育てている母親です。下の2人を認証保育所に預けて働き始めましたが、今回、多子世帯への保育補助が手厚くなり、とてもありがたく感じております。認証保育所でも、独自のとても良い保育をしていますし、第1子から預けて卒園させたので、下の2人にも同じように、親と園が分かり合えているところで安心して育てたいと思っています。保育園のあり方は認可だけでないと思います。認証保育所のしくみも、今後のこして欲しいと思います。また、0歳児の子育ての際は、子サポをほぼ10回利用させていただき、1番大変になる夕方の食事時と入浴児のサポートにきていただきました。赤ちゃんが泣く中で、産後ゆっくりすることもできないまま、食事の支度や上の子のお世話が本当に大変だと思っていたので、大変ありがたかったです。1歳になり、動きが早く、これからは歩くようになると思うと、まだまだ子サポを利用したい時期です。1歳半とかイヤイヤ期がくる2歳まで利用できたら、もっと助かるお母さんたちが多だろうと思います。	子どもを3人育てている母親です。下の2人を認証保育所に預けて働き始めましたが、今回、多子世帯への保育補助が手厚くなり、とてもありがたく感じております。認証保育所でも、独自のとても良い保育をしていますし、第1子から預けて卒園させたので、下の2人にも同じように、親と園が分かり合えているところで安心して育てたいと思っています。認証保育所のしくみも、今後残して欲しいと思います。	認証保育所	子育て支援課	本市では認可保育所、認証保育所、小規模保育所、家庭的保育事業、事業所内保育所、企業主導型保育所など、多様な事業主体による保育定員の確保を進めてきました。それぞれの保育所にはそれぞれの特色があり、子どもや保護者のニーズに応じて利用していただいております。保育所の在り方については、子どもや保護者のご意見や法律、制度等を見ながら、子どもの安全安心な環境を目指してまいります。
			7	P59 養育支援訪問事業	0歳児の子育ての際は、子ども家庭サポート事業をほぼ10回利用させていただき、1番大変になる夕方の食事時と入浴時のサポートに来ていただきました。赤ちゃんが泣く中で、産後ゆっくりすることも出来ないまま、食事の支度や上の子のお世話が本当に大変だと思っていたので、大変ありがたかったです。1歳になり、動きが早く、これからは歩くようになると思うと、まだまだ子ども家庭サポート事業を利用したい時期です。1歳半とかイヤイヤ期がくる2歳まで利用できたら、もっと助かるお母さんたちが多だろうと思います。	子ども家庭サポーター派遣事業	子育て総合センター	子ども家庭サポーター派遣事業につきましては、妊娠中から産後1年(多胎は2年)までを対象としています。期間の延長については今後の課題とさせていただきます。また、1歳以降のサービスとして、3か月から中学生までの子どもが対象のファミリー・サポート・センター事業がございます。	
			8	P74 子育てを支援する生活環境の整備	多年齢に発達がまたがっているため、遊び方が違い、休日の過ごし方が困ることが多いです。インクルーシブ公園の整備をぜひ、お願いします。たくさん公園がある多摩市にも、ぜひ有ると嬉しいです。	小さな公園の整備がもう少し行き届くと、すぐに歩いて遊びに行けると思うことがあります。	公園	公園緑地課	小さな公園も含めて市内の公園は、公園施設長寿命化計画に基づき更新を行っていく予定です。なお、更新にあたっては、インクルーシブ公園としての遊具や公園整備の考え方も踏まえつつ、利用者や地域の皆さんのご意見などを伺いながら進めています。
			9	P45 子育てのための支援		近くの東寺方児童館は無くさないでほしいです。	東寺方児童館	児童青少年課【行政管理課】	東寺方児童館を含む東寺方複合施設については、現在「東寺方複合施設を良くする市民懇談会」を開催し、将来、地域に必要な機能などについて、地域の方や利用者とお話しているところです。今後、皆さんと一緒に施設のあり方について検討していきます。
10	P74 子育てを支援する生活環境の整備	多年齢に発達がまたがっているため、遊び方が違い、休日の過ごし方が困ることが多いです。インクルーシブ公園の整備をぜひ、お願いします。たくさん公園がある多摩市にも、ぜひ有ると嬉しいです。	多年齢に発達がまたがっているため、遊び方が違い、休日の過ごし方が困ることが多いです。インクルーシブ公園の整備をぜひ、お願いします。たくさん公園がある多摩市にも、ぜひ有ると嬉しいです。	公園(インクルーシブ公園)	公園緑地課	市内の公園は公園施設長寿命化計画に基づいて整備を行っていく予定です。現在の公園施設長寿命化計画にはインクルーシブ公園の考え方が含まれておりませんが、個別の公園の整備にあたりましては、インクルーシブ公園としての遊具や公園整備の考え方も踏まえつつ、利用者や地域の皆さんのご意見を伺いながら進めていきます。 <b>計画第5章の「多摩市公園施設長寿命化計画」の文中に「(遊具等の)更新にあたっては、障害の有無に関わらず全ての子どもたちが共に遊び共に学べることを目指す視点をもって行います。」の文言を追記します。</b>			

6	12月19日	子育て支援課 電子申請	11	P46 児童 の健全育成	素案46ページ 児童の健全育成 その項目にはありませんが、休日に学校のグラウンドや体育館の貸し出しがあるので、団体で借りています。 多摩市の学校のグラウンドや体育館を借りる費用が他市より高いと知りました。 子供達がグラウンドや体育館を使う場合は、一般の団体より金額を下げるようにしてもらえないのでしょうか？ 児童が休日にスポーツする場をもう少し低価格で貸すことが児童の健全育成につながるのではないかと思います。 検討をお願いします。	素案46ページ、児童の健全育成の項目にはありませんが、休日に学校のグラウンドや体育館の貸し出しがあるので、団体で借りています。 多摩市の学校のグラウンドや体育館を借りる費用が他市より高いと知りました。 子ども達がグラウンドや体育館を使う場合は、一般の団体より金額を下げるようにしてもらえないのでしょうか？ 児童が休日にスポーツをする場所をもう少し低価格で貸すことが児童の健全育成につながるのではないかと思います。 検討をお願いします。	学校開放	教育振興課	学校開放につきましては、教育施設を使用していることもあり、多摩市教育振興プランで記述しております。 料金の設定につきましては、近隣市の料金との均衡を図り設定されております。なお、多摩市内在住の小中学生が構成員の3分の2以上を占める団体については、団体登録の際に使用料が2分の1になる減額団体としております。
7	12月19日	子育て支援課 電子申請	12	P97 放課 後子ども教 室事業	北諏訪小に子供2人を通わせています。 放課後子供教室、ぜひ行って下さい。 下の子は1年生ですが、私が親の介護や幼稚園に通う末の子の用事で下校時間に間に合わない時などは、1人で鍵を開けて家に入るのが心細いようで、何回かご近所さんのインターホンを鳴らして助けを求めに行ってしまいました。よく言い聞かせてはいますが、子供にとって安心できる場所が放課後、学校にあれば、大変有り難いです。	北諏訪小学校に子ども2人を通わせています。放課後子ども教室をぜひ行って下さい。 下の子は1年生ですが、私が親の介護や幼稚園に通う末の子の用事で下校時間に間に合わない時などは、1人で鍵を開けて家に入るのが心細いようで、何回かご近所さんのインターホンを鳴らして助けを求めに行ってしまいました。よく言い聞かせてはいますが、子どもにとって安心できる場所が放課後、学校にあれば、大変有り難いです。	放課後子ども教室	児童青少年課	多摩市の放課後子ども教室は学校の協力と地域の方々の支援で成り立っていると同時に、地域住民との交流の場という一面をもった放課後の居場所の一つとして捉えています。現在、放課後子ども教室については北諏訪小を含む2校が未実施校となっております。学校と事業実施に向けて協議を行い、青少協地区委員会等の地域の方々と運営手法について意見交換をしており、引き続き、全小学校での実施に向けて取り組んでまいります。 児童や保護者等の意見を伺いながら今後の検討課題とさせていただきます。
8	12月20日	子育て支援課 電子申請	13	P96 放課 後児童健全 育成事業 (学童クラ ブ)	多摩市内の支援級に通っている高学年(4~6年生)の児童の学童クラブの申請時における加点の見直しをお願いいたします。 現行の制度では、あくまでも低学年が優先となっており、高学年であっても健常の低学年より育成が必要である支援級の児童が全く利用できない制度となっております。 多摩市としては、「空きのある学童を利用すれば良い」との事ですが、支援級の児童は学校の外にある学童クラブには一人で通う事はできません。その次に言われるのは「ファミサポ等、移動支援を付ければ良い」との事ですが、それには毎月高額な費用がかかりその費用は各家庭が負担しなければなりません。また、スタッフを見つけるのも容易な事ではありません。 学年で区切ってしまう事が平等と多摩市はお考えのようですが、支援級の児童を持つ家庭だけが、学童を利用する為に高額な費用を負担しなければいけないのは、誰もが平等に安心・安全な放課後を過ごす事にはなっていないと思います。 多摩市内で支援級に通っており、学童利用が必要な児童に対しては6年生まで学校敷地内の学童へ通所させていただけるような制度にさせていただきたい。また、それが出来ないというのであれば、学校から離れた学童までの移動支援を市が責任を持って行っていただきたいです。	多摩市内の支援級に通っている高学年(4~6年生)の児童の学童クラブの申請時における加点の見直しをお願いいたします。 現行の制度では、低学年が優先となっており、高学年であっても健常の低学年より育成が必要である支援級の児童が全く利用できない制度となっております。 多摩市としては、「空きのある学童を利用すれば良い」との事ですが、支援級の児童は学校の外にある学童クラブには一人で通う事はできません。その次に言われるのは「ファミリーサポートセンター等、移動支援を付ければ良い」との事ですが、それには毎月高額な費用がかかりその費用は各家庭が負担しなければなりません。また、スタッフを見つけるのも容易な事ではありません。 学年で区切ってしまう事が平等と多摩市はお考えのようですが、支援級の児童を持つ家庭だけが、学童クラブを利用する為に高額な費用を負担しなければいけないのは、誰もが平等に安心・安全な放課後を過ごす事にはなっていないと思います。 多摩市内で支援級に通っており、学童クラブ利用が必要な児童に対しては6年生まで学校敷地内の学童クラブへ通所させていただけるような制度にさせていただきたい。また、それが出来ないというのであれば、学校から離れた学童クラブまでの移動支援を市が責任を持って行っていただきたいです。	学童クラブ	児童青少年課	学童クラブは児童の保育を必要とする度合い(保護者の状況)に応じて審査を行っております。平成30年9月からは特別支援学級・学校に通われている小学6年生までの児童を対象に加点を行い審査を行っておりますが、学童クラブの目的から、保護者の状況が点数の基本となっております。 今後もいただいた意見も含め市民の方の声を踏まえながら、より公正な点数となるよう検討を続けてまいります。
9	12月20日	子育て総合センター 意見箱投函	14	P97 放課 後子ども教 室事業	北諏訪小には、現在放課後子ども教室は、ありません。設置に向けて検討中とのことで、近々実施される見通しとのことですが、地域のボランティアの方との連携をして週一回と伺っています。 稲城市在住の方から、平日全て、土日や長期休暇の際も放課後子ども教室が実施されていて、急用が出来てしまった時や仕事がある時に、安心して子どもが過ごせる場所があるのは有り難いと伺いました。こちらでは、見守りスタッフ・安全管理員の募集を有償で募っていました。 北諏訪小も平日、校庭開放して頂いていることはとても有り難く、子ども達も安心して過ごせる場となっていると思いますが、見守りはないので、今後放課後子ども教室を設置していくことに向けて、稲城市のように管理員の配置、平日全て、土日や長期休暇も行って頂けるような仕組みを考えていって頂きたいです。 また、三鷹市在住の方からも話を伺いました。こちらは市内全部の小学校に設置をされていて各校ごとに取り組みは様々ですが、土日や長期休暇を利用して、実験教室や工作教室を開いたりもしていて面白いと感じました。	北諏訪小学校には、現在放課後子ども教室は、ありません。設置に向けて検討中とのことで、近々実施される見通しとのことですが、地域のボランティアの方との連携をして週一回と伺っています。 稲城市在住の方から、平日全て、土日や長期休暇の際も放課後子ども教室が実施されていて、急用が出来てしまった時や仕事がある時に、安心して子どもが過ごせる場所があるのは有り難いと伺いました。こちらでは、見守りスタッフ・安全管理員の募集を有償で募っていました。 北諏訪小学校も平日、校庭開放していただいていることはとても有り難く、子ども達も安心して過ごせる場となっていると思いますが、見守りはないので、今後放課後子ども教室を設置していくことに向けて、稲城市のように管理員の配置、平日全て、土日や長期休暇も行っていただけるような仕組みを考えていっていただきたいです。 また、三鷹市在住の方からも話を伺いました。こちらは市内全部の小学校に設置をされていて各校ごとに取り組みは様々ですが、土日や長期休暇を利用して、実験教室や工作教室を開いていて面白いと感じました。	放課後子ども教室	児童青少年課	多摩市の放課後子ども教室は学校の協力と地域の方々の支援で成り立っていると同時に、地域住民との交流の場という一面をもった放課後の居場所の一つとして捉えています。現在、放課後子ども教室については北諏訪小を含む2校が未実施校となっております。学校と事業実施に向けて協議を行い、青少協地区委員会等の地域の方々と運営手法について意見交換をしており、引き続き、全小学校での実施に向けて取り組んでまいります。 他市のように子ども達の放課後の居場所として、社会福祉法人に事業を委託するなどして平日全て、土日や長期休業期間に放課後子ども教室を運営しているケースもありますが、多摩市の放課後子ども教室は地域とのコミュニティの醸成も目的であるため、現在同様、将来的にも地域の方に運営主体の担い手になっていただき、地域特性に応じた活動プログラムと開催日数を尊重していきたいと考えています。 児童や保護者等の意見を伺いながら今後の検討課題とさせていただきます。

10	12月20日	子育て総合センター 意見箱投函	15	P97 放課後子ども教室事業	<p>小学校の放課後教室をもっと充実させて欲しいです。諏訪小学校では、1、2年生は利用できず、3年生以上でも毎日はありません。児童館は1度自宅へ帰りランドセルを置いてこないと利用する事が出来ません。親が兄弟などの予定(幼稚園の行事等)で子供の帰宅時間にどうしても家に居られない時、子供を受け入れてくれる場所がなく、いつも困っています。又、お友達のお家などをお願いをしても子供もいつも不安だと言っています。小学校でそのまま放課後教室を利用出来れば親も子供も安心できるのになあ。と感じています。</p> <p>同じ幼稚園での他の市から来ている人は、放課後教室を利用していると聞き、多摩市でも、もっと力を入れて欲しいと強く感じています。</p>	<p>小学校の放課後教室をもっと充実させて欲しいです。諏訪小学校では、1、2年生は利用できず、3年生以上でも毎日はありません。親が兄弟などの予定(幼稚園の行事等)で子供の帰宅時間にどうしても家に居られない時、子供を受け入れてくれる場所がなく、いつも困っています。又、お友達のお家などをお願いをしても子供もいつも不安だと言っています。小学校でそのまま放課後子ども教室を利用出来れば親も子供も安心できるものと感じています。</p> <p>同じ幼稚園で、他の市から来ている人は、放課後子ども教室を利用していると聞き、多摩市でも、もっと力を入れて欲しいと強く感じています。</p>	放課後子ども教室	児童青少年課	<p>諏訪小学校の放課後子ども教室は、放課後子ども教室開設時に1、2年生の下校時間に安全管理員の方が来校できないため、3年生から開始したという経緯があり、現在に至っています。</p> <p>多摩市の放課後子ども教室は学校の協力と地域の方々の支援で成り立っていると同時に、地域住民との交流の場という一面をもった放課後の居場所の一つとして捉えています。現在、放課後子ども教室については北諏訪小を含む2校が未実施校となっております。学校と事業実施に向けて協議を行い、青少協地区委員会等の地域の方々と運営手法について意見交換をしており、引き続き、全小学校での実施に向けて取り組んでまいります。</p> <p>他市のように子ども達の放課後の居場所として、社会福祉法人に事業を委託するなどして平日全て、土日や長期休業期間に放課後子ども教室を運営しているケースもありますが、多摩市の放課後子ども教室は地域とのコミュニティの醸成も目的であるため、現在同様、将来的にも地域の方に運営主体の担い手になっていただき、地域特性に応じた活動プログラムと開催日数を尊重していきたいと考えています。</p> <p>児童や保護者等の意見を伺いながら今後の検討課題とさせていただきます。</p>
			16	P45 子育てのための支援	<p>児童館は1度自宅へ帰りランドセルを置いてこないと利用する事が出来ません。</p>	児童館	児童青少年課	<p>児童館では学校から直接来館できる仕組みについて試行を行い、その結果を検証しながら今後の実施を検討してまいります。</p>	